

令和5年度 事務事業点検シート

事務事業名	農業委員会運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	4505001000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	農林水産業費					
	項	農業費	事業所管課	農業委員会事務局			
	目	農業委員会費	連絡先	(078)918-5063			
	事業	農業委員会運営事業	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 27 年度	
施策分野			根拠法令・要綱等	農地法・農業委員会等に関する法律等			
				実施方法	直営	○	補助・助成
個別計画	農業基本計画		委託			指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内の農地と農業者を対象として、
 ①農業生産力の向上と農業経営の合理化を進め、農業者の地位の安定・向上を図る。
 ②農地の転用を規制する。
 ③農地を効率的に利用する農業者の農地の権利取得を促進し、農地の利用関係を調整する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
遊休農地の解消	市内の農地について、令和4年度末時点での遊休農地を解消する。	令和5年度	ha	0.2

事業内容

①農業委員会を毎月開催し、農地転用や権利移動を伴う現地調査や議案審議を行う。
 ②農地の権利移動
 令和3年度 14件 令和4年度 13件
 ③農地の転用
 令和3年度 161件 令和4年度 177件
 ④諸証明
 令和3年度 78件 令和4年度 55件
 ⑤農地パトロールの実施
 令和4年度 8月、9月に実施。約45haの農地のパトロールを行ったところ、約95%は適正に管理されていたが、約5%(1.8ha)は遊休農地や無断転用であったので、所有者に対し是正指導を行った結果、24筆中22筆が是正された。
 令和5年度 8月、9月に実施予定。
 ⑥苦情処理
 令和3年度 31件に延べ34回文書指導等を行ったところ、25件が是正された。
 令和4年度 29件に延べ37回の文書指導等を行ったところ、23件が是正された。
 ⑦今後の取り組み
 農地利用最適化推進委員と農業委員が以下のことを連携して行う。
 (1) 担い手への農地の集積・集約化。
 (2) 遊休農地の発生防止・解消。
 (3) 新規参入の促進等に伴う現地での調査、指導等。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和5年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
03決算	10,878	39,600	50,478	1,839	0	154	48,485				
04当初予算	11,708	39,600	51,308	2,207	0	172	48,929	正規	4.00	アルバイト	0.00
04決算	10,752	39,600	50,352	1,829	0	341	48,182	再任用	1.00	その他	1.00
05当初予算	11,829	40,000	51,829	3,502	0	207	48,120	任期付	0.00	合計	6.00

区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	農業委員及び農地利用最適化推進委員報酬			9,652	報酬
旅費	全国会長大会派遣等旅費	155	旅費	全国会長大会派遣等旅費	200	
交際費	会長交際費	10	交際費	会長交際費	60	
需用費	消耗品費等(食糧費を含む)	312	需用費	消耗品費等(食糧費を含む)	376	
役務費	タブレット端末通信費等	7	役務費	タブレット端末通信費等	112	
その他	農地台帳システム維持保守料、兵庫県農業会議会費等	616	その他	農地台帳システム維持保守料、兵庫県農業会議会費等	963	
合計		10,752		合計		11,829

令和5年度 事務事業点検シート

整理番号	4505001000-001	事務事業名	農業委員会運営事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			3年度	4年度	5年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	遊休農地の解消	市内の農地について、令和4年度末時点での遊休農地を解消する。			1.4 (削減)	1.7 (削減)	1.8 (削減)
		令和5年度	ha	0.2			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>農地法の規定に基づき、農地台帳の正確な記録の確保に努める。</p>						